

深川東京 *fukagawa.tokyo.modankan.news* モダン館だより

主催

コドモアソビ

6月11日(土) 14時～16時

昔懐かしい「ベーゴマ」、
折って楽しい「折り紙」。
コドモアソビ、してみませんか。
大人の方もぜひ遊びに来てください。



教える人 ベーゴマ:鈴木祥元さん
折り紙:高橋勝美さん

参加無料

6月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6 休館日	7 おきがる講座	8	9	10	11 芝浦工大 成果展示 (～19) コドモ アソビ	12
13 休館日	14	15	16	17	18 公開講評会	19
20 休館日	21	22	23	24 おきがる講座	25 落語会	26
27 休館日	28	29	30			

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19時まで)

喫茶にちようの営業日は <http://nichiyou.net/wp/> をご覧ください

6月の催し

共催 芝浦工業大学 設計演習・ゼミナール作品展

6月11日(土)～19(日)

※13日(月)休館日 ※最終日16時まで

芝浦工業大学建築学科の学生が設計演習などの授業を通じて隅田川・大横川沿いのまちの今後について提案します。

学生発表会・公開講評会

6月18日(土)14時～16時

内容：学生の発表、教員と市民からの講評等

定員30名
参加無料

観覧無料

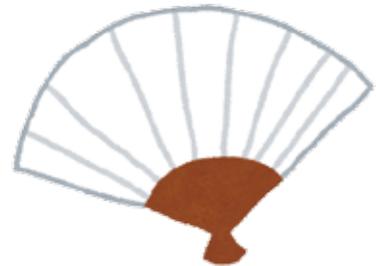


共催 第342回 圓橘の会 6月25日(土)15時～(開場14時半)

出演 三遊亭圓橘

圓朝作「怪談乳房榎-発端-

幸せは絵師一家に忍びよる魔の手」



予約 2,500円 当日 2,800円

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで

主催 Salon de ふかがわ

おきがる講座

コーヒー・お茶を飲みながら
江東区の歴史についてお話しします



6月7日(火)14時～15時半「佐久間象山の砲術塾」再

6月24日(金)14時～15時半「清洲橋」

講師 龍澤潤(深川東京モダン館)

両日とも 料金500円(1ドリンク付)
予約不要・定員30名

7月の催し物 ご予約情報

① **ふかにこカフェ** 7月3日(日)14時～ 申込期間：6月15日(水)～

「食、絵、歌」のプロが集結し「見て、触って、歌って、感じて、味わう」という新しいタイプの体験型紙芝居
参加料 おとな1000円 こども500円
メール→fukanikocafe@gmail.com お電話→03-5639-1776
子供20人まで(対象年齢0歳～小学生) ※要・保護者同伴 ※1ドリンク(大人)、おかし(こども)あり



② **ふかがわの米講座「江戸※深川」**



深川と米にまつわる講義と江戸時代の米レシピ「名飯部類」で紹介されているメニューをご賞味できます
7月9日(土)①11:00～②13:30～ 名品飯(めいはん) 申込期間：6月15日(水)～
定員：各25人(申込順) 料金：1,500円

※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで

忘れられた佐賀町神輿の自慢話



終戦直後の昭和23年8月15日に、深川日本橋・京橋を代表して皇居に佐賀町神輿が単基渡御したことを覚えていますか。昭和20年3月18日に昭和天皇が富岡八幡宮境内より空襲による焼野原をご覧なり、区民を激励したお礼言上をかね、新調した佐賀町神輿を天覧に供したことを覚えていますか。

私は昭和18年に深川佐賀町に生まれ、昭和20年3月10日の大空襲時には、母に背負われ、門前仲町周辺の焼け跡を逃げまどっていたそうです。その日の焼け跡はものすごい熱さだったはずなのに、母は私にかぶせていた寝んねこを通して、寒風が母の背中まで突き刺さったと言っておりました。

父は警防団長という人が嫌がる仕事を得意げに受任し、我が家が燃えているにもかかわらず、佐賀町の防火に携わっており、お陰で佐賀町の大部分の家は燃えませんでした。父の葬儀に際し、町会長より空襲時の苦勞話を弔辞として頂けたのがうれしかったです。

今では、戦前の佐賀町神輿が深川で一番大きく素晴らしい神輿だったと言う人は、富岡八幡宮神輿総代連合会でも少ないのではと思います。「神輿深川、山車神田、だった広いのが山王さん」と言われた江戸三大祭ですが、その中で神輿は

佐賀町と昔から言われていました。現在の様に53基の各町神輿があったわけではなく、江戸時代は、佐賀町を含め5ヶ町にしか町神輿がなかったと言われていました。紀伊国屋文左衛門はそのために、金の本社神輿3基を奉納しました。近代になって漁師町だった深浜14ヶ町が佐賀町と競って、4尺を越える大きな神輿を作りました。深浜と佐賀町の4尺5寸を越す巨大神輿は、戦災で焼失しました。

佐賀町は昭和23年に行徳の後藤直光が万博出展用に戦前製作した神輿を購入し、皇居渡御を含め毎年祭礼を実施してきました。深浜も昭和27年に同じ後藤で、3尺5寸の深川最大の町神輿を製作し、大祭連合渡御に参加してきました。



(文 江東区文化観光ガイド 高井 信義)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』
- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター
- ・コトミちゃんグッズ各種
- ・江東区の名所を描いた絵はがき(水彩・切絵・写真)
- ・一筆箋各種
- ・Tシャツ、てぬぐい
- ・江戸切子、ICカード入れ
- ・もくレース、深川めしの素
- ・ランチョンマットなど

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。カレーランチほか。

※<http://nichiyou.net/wp/>
営業時間：11時半～

貸館 書道を始めてみませんか？

中国古典をお手本に、長い歴史に培われた奥深い書の世界へ旅をしてみましょう。少人数の充実したお稽古です。

毎月第2・4日曜 10～12時

場所：モダン館2階会議室

楷書・行書・草書・かな・硬筆

月謝：4,644円（雑費含む）

◆体験できます 1,080円

5/29、6/12、7/10、24、31

道具レンタル可：一式300円

お問い合わせ ブーケ・ド・フルール

花束書道会 主宰 菅生優子

yuko-bouquet-f@docomo.ne.jp

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは100円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日のをのぞく）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」そして夏季限定「ひやしコーヒー」の3種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）



Albizia julibrissis

「深川東京モダン館だより」第44号（平成28年5月27日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

